MACHIDA's 60th ANNIVERSARY

45万人
40万人
30万人

2017年（平成29年）
送迎保育ステーション開設

60th Year
2018
平成30年

2014年（平成26年）
三橋國民氏が3人目の名誉市民、100人目の東京都名誉都民となる

2015年（平成27年）
薬師池で市立公園となって以来初の「かいぼり」を実施

2016年（平成28年）
リオオリンピック・パラリンピックに町田在住（出身）選手4名が出場、鹿沼由里恵選手が銀メダル

上）ベスカドーラ町田は2008年、キヤノンイーグルスは2011年から町田をホームタウンとしている　右）2012年に完成した市庁舎。手前は三橋國民氏制作の「ファイブストーンズ」

2013年（平成25年）
「認知症総合相談窓口」がスタート

2012年（平成24年）
全国の市長村で初の企業会計制度を導入

2011年（平成23年）
日大三高野球部が夏の甲子園で全国優勝
FC町田ゼルビアがJ2昇格

2010年（平成22年）
町田市と相模原市の間で広域証明書発行サービスを開始

2009年（平成21年）
京王沿線6市の図書館と相互利用開始

2007年（平成19年）
金森地区のコミュニティバス「かわせみ号」が試験運行を開始

2006年（平成18年）
町田市民文学館ことばらんど開館

2005年（平成17年）
市内で初のコミュニティバス「玉ちゃんバス」の試験運用開始

2004年（平成16年）
民間交番「セーフティボックスサルビア」開設

人口40万人

2003年
原町田大通り完成
市の鳥にカワセミが制定される

2002年（平成14年）
金森図書館移転、新たに開設

2001年（平成13年）
男女平等参画都市宣言
サン町田旭体育館オープン

2000年（平成12年）
町田市民フォーラムオープン

1999年（平成11年）

50th Year
2008
平成20年

市制50周年記念シンボル事業「まちだ街なか大運動会」開催

上）旧市役所で行った日大三高の優勝報告会　下）ランコ・ポポヴィッチ監督とJ2昇格に沸くゼルビアサポーター

故・遠藤周作の蔵書が寄贈されたのを機に設立の準備が始められた文学館は、森村誠一氏が開設準備懇談会の会長を務めた

40年来玉川学園に居住していた漫画家のみつはしちかこ氏の、可愛いイラストをペイントした「玉ちゃんバス」

尾根緑道や芹ヶ谷公園、成瀬などで開催される「まちだ さくらまつり」は、現在10万人を超える来場者で賑わいをみせる

開発型中小企業の高度な事業展開を目的として作られたまちだテクノパーク（小山ヶ丘）

40th Year
1998
平成10年

1995年（平成7年）
学校週5日制を月2回実施

1993年（平成5年）
まちだ市民大学HATS開校

約2000種のボタンやシャクヤクの開花時期に有料開園する町田ぼたん園

1992年（平成4年）
第1回まちださくらまつり開催
町田ぼたん園がオープン

1990年（平成2年）
野津田公園、陸上競技場、総合体育館、中央図書館がオープン

平成元年にオープンした町田えびね苑。4月下旬から5月上旬頃に期間限定で開園する

1989年（昭和64年・平成元年）
室内プールがオープン

30th Year
1988
30万人

左から野津田町の陸上競技場、南成瀬の総合体育館、図師町の室内プール

男女平等推進団体、消費者保護団体、ボランティア団体や文化活動団体、市民活動団体が活動する町田市民フォーラム。写真は188名定員のホール

03
平成、そして21世紀 魅力溢れる町田市へ

町田市は激動の昭和に大きな開発をほぼ終えて、人口の増加も落ち着き、現在では高い交通利便性と豊かな自然、魅力ある商業施設の充実などから、「住んでみたい町」として、また、子育て世代から「選ばれる町」になっている。個性的な文化施設や市民が楽しめるスポーツの充実、冒険遊び場や子どもセンターの整備、近隣大学との連携による地域全体の学習活動の充実など、市民生活のさらなる向上に向けた取り組みが日々、進められている。

左）第68回国民体育大会、第13回全国障害者スポーツ大会では、バドミントンやバレーボール、サッカー、軟式野球が行われた　右下）小野路宿の角屋を改修した小野路宿里山交流館　左下）芹ヶ谷公園の北側斜面に作られたせりがや冒険遊び場

2018
平成30年
人口
428,742人
小学校学級数
775

名誉市民｜2014年
造形美術家
三橋 國民
（1920～2018年）

市民栄誉賞｜2016年
自転車選手
鹿沼由里恵
（1981年～）

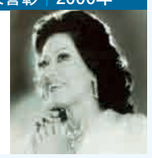
市民栄誉賞｜2008年
レーシングドライバー
佐藤 琢磨
（1977年～）

市民栄誉賞｜2013年
工学者・工学博士
伊賀 健一
（1940年～）

2008
平成20年
人口
411,721人
小学校学級数
744

第4代市長
石阪 丈一
2006年～（現職・4期目）
横浜市役所からパシフィコ横浜（出向）、港北区長を経て2006年より現職。市区町村初となる企業会計の導入や保育所整備補助制度、冒険遊び場や子どもセンターの整備を推進。

市民栄誉賞｜2000年
ソプラノ歌手
東 敦子
（1936～1999年）



市民栄誉賞｜2002年
サッカー選手
戸田 和幸
（1977年～）

1998
平成10年
人口
361,682人
小学校学級数
649

市民栄誉賞｜1998年
サッカー選手
北澤 豪
（1968年～）

名誉市民｜1997年
随筆家
白洲 正子
（1910～1998年）

名誉市民｜1997年
版画家
畦地 梅太郎
（1902～1999年）

第3代市長
寺田 和雄
1990～2006年（4期）
市の企画部長や開発部長、助役などを経て90年より市長。大下市政の福祉政策を継承しつつ、都市計画道路や公共下水道などの整備を推進。町田駅前の再整備も実現。